



## あすへ“キ・ラ・ラ”京田辺

## ご存じですか「老人保健医療」

いることが必要です。所得制限はありません。

老人保健医療は、70歳以上の人 日時および持参物などは通知書をと65歳以上70歳未満の人で一定の見ください。

障害を持つ人を対象に老後の健康保持と適切な医療の確保を図るため、市町村が保険者となって行う医療の制度です。

老人保健受給者証の交付の手続を市では、満70歳を迎える人に誕生日の前月下旬に個人通知しています。通知が届きましたら交付手続きにお越しください。

## 相談

## 年金労務相談

## 専門医による難病の相談

(金)：筋・神経系難病  
いずれも午後1時～3時

## 人権・行政相談所

## 10月は開設回数増やします

## 国保税の納付

忘れていませんか  
国民健康保険税は、みなさんの医療費や出産育児一括支給するため、保険料未納の方に文書や電話による案内を行いますので、国民年金保険税の納付をお願いします。

## 安全と生活環境

社会の快適な交通誘導警備機械設備を守ります  
○○○○近代理一式会社  
tel (65)-5000 fax (63)-7000  
近代理一式会社  
tel (63)-1000 fax (63)-7000  
近代サービス株式会社  
近代警備保障(株)

## 医療保険や住所を変わる届出を

## 保育所一覧

保育所名	電話番号
河原保育所	(62)2681
草内保育所	(62)1054
三山木保育所	(62)2055
南山保育所	(62)3641
普賢寺保育所	(65)0153
大住保育園	(62)0468
松井ヶ丘保育園	(63)2649
みみづく保育園	(63)2335

内容：就学前の子どもの話で相談に応じ、必要な子育てについて、保母が電話面談もします。

秘密は厳守されます。お気軽にお越しください。

開設日：10月14日・21日

場所：▼14・21日：市役所203会議室▼28日：北

部住民センター

時間：いずれも午後1時

30分～4時

問合せ先：市市民課 (62-4343)

問合せ先：市国保年金課 (63-1122)

時間：いずれも午後1時

30分～4時

問合せ先：市市民



製の透明または半透明(白色)の袋を

## あすへ“キ・ラ・ラ”京田辺



## 催眠状態で商品を販売

出店の宣伝や新商品の説明などと、消費者をビリなどの一室に集め、一種の催眠状態をつくり、最後が高齢者が多いようです。

SF商法の手口

- ①らしを配ったり、呼び込んだりして消費者を一室に集める。それでも集まらないときは、個別訪問を行なう。
- ②開始時刻になつたら、会場となるのは以前はビルの一室が多かったが、最近はガレージなどで行われるケースが多い。
- ③開始時刻になつたら、会場となるのは以前はビルの一室が多かったが、最近はガレージなどで行われるケースが多い。

被験者は高齢者

状態にする。

④最初は、さまざまアピールをして消費者を一室に集める。それでも集まらないときは、個別訪問を行なう。

⑤雰囲気につられて手を上げた参加者にその商品を販売する。参加者は冷静な判断力を失つたままで契約させられてしまう。

話術で引きつけたうえで、「欲しい人は手を上げて!」と参加者を競わせる。

④商品を配布しながら粗いを数人に絞る。十分に零用金が高まつたところで本当に販売したい高価な商品を掲げ、「今日は特別に定価の半額」などという。

⑤雰囲気につられて手を上げた参加者にその商品を販売する。参加者は冷静な判断力を失つたままで契約させられてしまう。



が、SF商法は、クリーン代金も返金されます。

日を含めて8日間は無条件で契約解除ができます。支払

た代金も返金されます。

困ったときは、市消費生

活相談窓口（市商工課内、

電話番号（64-1364）へ。

&lt;p





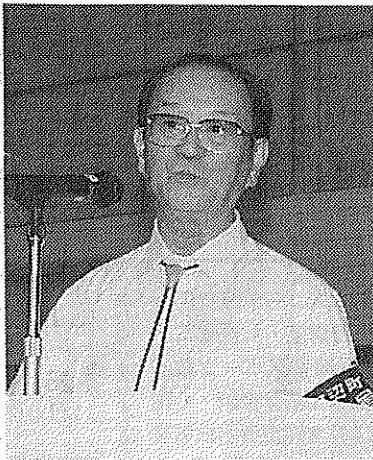


## 障害者基本計画

その5

## きららプラン

## それが責任ある役割を



9月15日に開かれたスポーツふれあいまつりであります。小西進市障害児者団体連絡協議会長

障害者基本計画の策定委員も勤めた小西進さん(74)に自身の体験も交えた会後は障害者福祉について話していました。

「この計画は、障害者だけなく市民全体にとって安全で快適なまちづくりを目指すもの。市は道路・公園・住宅などの公共施設を

企業にも障害者対策を働きかけることが大切なことで

小西さんは、大正13年生

まれ。酒類配給公団を経て酒類会社へ勤務。その後脱

サクシ業の酒屋業を継が

## 市立幼稚園ニュース

14・15日に

各園で受付

市教育委員会は、平成11年度に市立幼稚園に入園を希望する3歳児を募集します。

募集する幼稚園と人

員<sup>II</sup>下表のとおり(各園とも4・5歳児については若干名の募集です)。

応募資格<sup>II</sup>市内に在住者(住民登録者)で

▼3歳児<sup>II</sup>平成7年4月2日~8年4月1日生まれ<sup>II</sup>4歳児<sup>II</sup>平成6年4月2日~7年4月1日生まれ<sup>II</sup>5歳児<sup>II</sup>平成5年4月2日~6年4月1日生まれ<sup>II</sup>6年4月1日生まれの

申込方法<sup>II</sup>各小学校の幼稚園へ幼児同伴

申込受付期間<sup>II</sup>10月14日(水)・15日(木)

交付場所<sup>II</sup>各幼稚園の両日、午前10時~午後3時、土曜日は午前10時~正午。ただし、第3回目は除きます。

問合せ先<sup>II</sup>各市立幼稚園または市教育委員会学校教育課(☎62-9550)

## 募集する幼稚園と人員

幼稚園名	募集人員
田辺幼稚園 (☎62-3498)	3歳児 40名
田辺東幼稚園 (☎62-4341)	3歳児 40名
草内幼稚園 (☎62-7000)	3歳児 40名
大住幼稚園 (☎62-7405)	3歳児 60名
三山木幼稚園 (☎63-0077)	3歳児 20名
松井ヶ丘幼稚園 (☎62-8867)	3歳児 20名
薪幼稚園 (☎63-1911)	3歳児 40名

※大住幼稚園は桃園小学校区、三山木幼稚園は普賢寺小学校区を含む。

※各園とも4・5歳児の募集は若干名です。

## 入園希望者を募る

市立幼稚園には、平成11年度に市立幼稚園に入園を希望する3歳児を募集します。

申込が募集人員を超えて場合は、抽選で入園者を決定する」とが

あります。

申込が募集人員を超えて場合は、抽選で入園者を決定する」とが